



運営協議会だより

第5号

代表 西澤 輝信 校長 加藤 雄一

第5回地域協働学校運営協議会が開催されましたので、議事の概要をご報告します。

■日時 令和5年10月3日 16:30~17:40

■場所 落合第六小学校 図書室

■司会 副校長

【教員紹介と中学年の様子・取組】

●村上副校長:産休代替教員が不足しており、3年1組の担任を兼任しております。

●塩倉教諭:地域の専門店にご協力いただき、スーパーマーケットとの違いなど学んでいます。西落合にある、玉栄さん(厚焼き玉子など)・土佐屋さん(豆腐など)・デリカクラシック(手作りハムなど)・前島鮮魚店など、さまざまな専門店にご協力いただいています。今後、工場や会社などの見学ができればと考えていますので、もし地域に可能な場所がありましたら、お知らせいただければと思います。おちろくDASHでは、ジオラマ班を担当していますので、地域にある面白い形の建物など情報がありましたら、教えていただけると助かります。

●榊原教諭:4年生は総合の学習で染め物の学習を進めています。春に植えた藍を使い、反物の染め物を作成し、バスタ新宿に展示することができました。また、1人ひとりTシャツを染める体験もしました。今後百人染めを行い、中井で開催予定の「染めの小道」に参加を計画しています。地域にお住まいの宇佐美さんにもご協力いただき、染め物について引き続き学習していきます。おちろくDASHでは、地域とコラボ企画を担当しています。ご協力いただける事業者の方と、今後、何ができるか検討していく予定です。

●中澤教諭:7月より4年2組の担任をしております。4年生は、入学後からコロナ禍になり、問題発見・解決に向けて学ぶ機会が少なかったため、今後、自分で設定した課題に向かって、自分で取り組む能力を身に付けられるように、学習していきたいと思っています。おちろくDASHでは、ガイドマップ班を担当しています。落六小を中心に半径2km圏内で、紹介できる場所を探しています。

【代表挨拶】

先月からインフルエンザやコロナの感染者が増加傾向にあり、学級閉鎖の学級も出ております。御霊神社の大祭では、先生方も参加され、盛り上がりを見せていました。10月1日コミュニティスポーツ大会が落六小を会場として開催されました。多くの方にご参加いただき、地域との繋がりを感じる良い機会になりました。

【校長挨拶・学校の取組について】

先週からインフルエンザで学級閉鎖の学級があります。落合地区では、他の学校でも学級閉鎖が出ており、今後も感染拡大が心配されます。6年生は無事に伊那移動教室を実施することができました。1泊目は少年自然の家の大きなログハウスで宿泊し、2泊目は地元の農家に民泊体験することができました。子どもたちは、収穫体験や食体験などを通して、学びを深めることができました。今後の予定として、10月27日に研究発表会を予定しています。今年度は全校遠足を近場の公園にし、そこで実施する遊びを総選挙で決める予定です。

【意見交換】

・「おちあひあれこれ」では、落合の街についていろいろと調べているので、子どもたちが何について知りたいのかわかれば、協力することができると思う。

・おちろくDASHの授業を10月20日(金)午後実施しますので、もし可能でしたら地域協働運営協議会の方にご参加いただければと思います。子どもたちからの疑問や質問にお答えいただくと助かります。ご協力よろしくお願いたします。

【次回の予定】 令和5年11月7日(火) 16:30~

【出席者】

西澤 輝信、高田 英雄、原田 榮、橋田 稔、舘 次郎、亀井 治子、篠田 邦子、
加藤 雄一、村上 珠子、水上 真理(書記兼務)、